

植物－５ フウトウカズラ



海岸に近いタブの森に生えるコショウ科の木本で、芳香のある樹脂を含みます。茎には関節があり、節から根をおろして木に巻き付きます。葉は互生し、長さ6～12cmの長卵形で、先端はとがっています。花は4～5月に咲き、長さ3～8cmで穂状に垂れ下がります。果実は径3～4mmの球形で、12～3月に赤色に熟します。コショウ属と同属ですが、辛みはなく、食用（香辛料）としての価値はありません。本州（関東南部以西）、四国、九州、沖縄、小笠原、朝鮮南部、中国、台湾に分布します。フウトウカズラ〈風籐葛〉の名は、昔、風籐（日本の植物ではない）に間違えられたことに由来します。